

こどもの聖歌を歌う会開催

信仰と生活委員会主催、6月4日(土) 14時から聖パウロ教会で。同委員会では昨年からはしく『こども聖歌集』出版のために準備を進めている。現在、日曜学校や幼稚園・保育園の現場では様々な『こども聖歌集』から、それぞれ選択して使用しているのが実情である。調査の一環として行われた保育園と幼稚園に向けたアンケートには熱心な回答が寄せられており、新しい聖歌への期待が大きい。また、保育現場と教会の日曜学校では、よく歌われる曲が違うことも分かってきた。

今回、様々なこども聖歌を手話での表現方法をふくめ共に歌い、また、参加者との意見交換

の時間を持つことで新しいこども聖歌集の可能性を深める機会となることを望んでいる。

▽そうだったのか! 「貧困」

みんなで考えよう 東京教区正義と平和協議会・貧困問題を考えるプロジェクトのセミナー。

グループディスカッションとお話「貧困とは何か?」。進行・お話し松井範惇(同プロジェクト委員)。28日(土) 13時半、教区会館。参加無料。照会は教区事務所(3面に関連記事)。

【東日本大震災関連】

チャリティ・コンサート

▽真光教会 6月3日(金) 19時、同教会。演奏Ⅱ田中美里(P)と地行美穂(VI)。入場料Ⅱ千円以上。照会Ⅱ090(2738) 5390・松田。

◇東日本大震災教区支援対策本

部 被災地への支援物資輸送が一段落したことを受け、230におよぶ北関東・横浜・東京各教区の教会・礼拝堂、同関連の学校、幼稚園、保育園、諸施設、外部団体、会社、個人の支援物資協力者へ、このほど大畑喜道教区主教と後藤務支援対策本部長連名の礼状を出し、感謝の意を表した。

「春〜夏のパザール」2

▽聖マリアⅡ22日(日) 29日(日) 礼拝後、26日(木) 10時半〜16時、ガレージセル ▽池袋Ⅱ29日(日) 11時〜14時半
▽聖マルチンⅡ29日(日) 12時〜15時 ▽聖マルコⅡ6月5日(日) 12時〜15時 ▽聖ミカエルⅡ5日(日) 礼拝後。

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

「クローズアップ」83

「貧困問題を考える

プロジェクト」の務め

当プロジェクトは、「今日の日本における深刻な貧困の問題は、人々のいのちを脅かすものとして見過ごすことのできない状況にあり、同じ教会に属している兄弟姉妹自身の問題ともなっている。貧困問題に対する取り組みは、すでに、一個人や団体あるいは各個教会による努力でまかなえる状況ではなく、より広く具体的な教区レベルでの取り組みが必要である。そのために、以下のような内容をプロジェクトし、貧困問題に取り組み、貧困の中にある人々のいのちを守る働きに寄与するため」という目的により(2010年1月〜2012年7月31日)正義と平和協議会の下に設立。

◇ ◇

日本経済を囲むバブル崩壊、

リーマン・ショック、東日本大震災、福島原発事故などが日本国負債を大幅に増加させることはもちろん、個人個人の貧困状況と格差に悪影響を及ぼしていることも明確であると思います。

現在、日本の人口1億2千万人の中、1440万人(12%)が1800万人(15%)が相対的貧困層(年収2百万円以下)であり、144万人(1.2%)が240万人(2%)が絶対貧困層であると言われています。当プロジェクトはこれらの日本の貧困状況に注目しています。

また、条件や数字上の真実性など問わない単純計算によると、東京教区2010年現在受

聖餐者4624人の中で約554人(約693人が相対的貧困者であり、約55人(約92人が絶対的貧困者であること)になります。これは、東京の各教会に16人(21人の相対的貧困者と1人(3人の絶対的貧困者がいることを意味します。献金の心配やリストラなどで教会に来られない信徒がいることは時々耳にしますが、当プロジェクトは、貧困問題が日本社会の問題にとどまらず教会内の問題になりつつあることに注目しています。当プロジェクトは、セミナーや実験的プログラムなどを通して私たちができうることを具体的に見出すために務めています。

プロジェクトリーダー

司祭 李 民洙